

学校だより



春里



学校教育目標
「生きる力」の育成

【目指す生徒像】

- ・笑顔で元気にあいさつする生徒
- ・礼儀正しく、仲良く助け合う温かい心の生徒
- ・進んで学習し、運動を好む生徒
- ・自ら考え、夢を持って行動する生徒

平成28年度 7月20日号

さいたま市立春里中学校

「思い出残る夏休みとなるように」

校長 松井 秀史

暑い日が続いていますが、今日でひとまず平成28年度第1学期が終了となります。保護者、地域の皆様のご協力により、大過なく終われること、感謝しております。ありがとうございました。生徒一人ひとりがすくすくと伸びていることを日々の学校生活の中で実感しているところですが、それぞれのご家庭や地域内ではいかがでしょうか。夏休み期間は学校を離れ、ご家庭や地域で過ごす時間が増えます。生徒が自主的に行動する機会も増えます。どうか事故なく、一回り大きくなって、**二学期の始業式に元気な姿**を見せてくれることを願っております。よろしくお願いいたします。



《夏休みの経験》

さあ、夏休みが始まります。いつもの学校生活では学べないことがたくさんありますが、夏休みの経験は人として成長していくために必要なものと私は考えます。思い切り部活動に専念したり、自分のテーマをもって研究してみたり、計画的に勉強したり、旅行に行ったりと、夏休みの長い時間を有効に使ってみてください。また、普段の忙しい生活では共に過ごす時間をとれなかった**家族や親戚とじっくり話ができる良い機会**ともなります。子供から大人への変わり目である中学生には、貴重な時間となるはず。たくさんの良い経験を積み、2学期につないでほしいと願っています。

逆に、**一歩間違えると悪いことを経験してしまう**こともあります。取り返しのつかないことにもなりかねません。気を付けながら有意義な夏休みとなるように保護者、地域の皆様のご協力をお願いいたします。



《有意義な夏休みにするために》

「夏休みは長いから今日ぐらいはダラダラしていよう・・・」なんて思っていると、あっという間に8月下旬となり「あれもやればよかった」とか「宿題が終わっていない! どうしよう・・・」となってしまいがちです。しっかりとした計画が必要です。計画の入れ方は次の順番で行うと良いでしょう。

- ①家族のイベント ②部活動や塾等の予定 ③自分の時間(宿題・友達との計画・読書や遊びの計画)



できあがった計画は必ず保護者が確認し、アドバイスをお願いします。また、朝から寝るまでの一日の基本的なスケジュールも保護者と生徒と一緒に決めると有意義な夏休みとなるでしょう。その中に、ぜひ、**家庭等での役割・仕事分担**を入れてください。**家族の一員としての働き**は社会性へとつながります。**中学生はもう子供ではない**ので、力仕事や掃除、洗濯等何でもできます。本人の自信にもつながりますのでよろしくお願いいたします。

《ちょっと一言》

人間は経験して育っていくものです。どんな経験を積むかでその人の成長が変わってきます。夏休みが終わり2学期が始まる時に、春里中学校の生徒たちが一回りも二回りも大きく成長した顔を見せてくれることを楽しみにしています

